

「誰か」ではなく「自分」から みんなで実践！ 両立しやすい職場づくり

仕事

育児

家庭



“働きがい”、“活躍できる仕事”が
企業の未来をつくる

実施しました

働き方の見直しに向けた取組

職場全体で仕事と育児・家庭の両立支援に取り組むことで、従業員の“働きがい”に加え、業務効率や生産性もさらに向上します。安心して長く働き、柔軟に活躍できる人材は業績アップの原動力となり企業の未来をつくります。

株式会社清水組【男鹿市】

業種：建設業 従業員数：59名 <http://www.oga-shimizugumi.co.jp/>



経験不問。若手や女性技術者の活躍でリフレッシュ

創業110年を超える同社は、県内外の公共施設の土木・建築工事、住宅建築などを数多く手がける総合建設会社です。特に地元男鹿地域をはじめとする海、川、湖などの水工事で高い実績を誇り、本社ビルは津波時緊急避難場所に指定されるなど、地域になくてはならない企業として親しまれています。

しかし、建設工事の仕事は、天候に左右されるハードワークというイメージが強く、土木・建築の技術者、就職希望者は業界全体で年々減少。県内の人材不足はさらに深刻化していました。

同社ではこうした現状の改善を目指し、長く安心して働ける環境を整備し、若手も女性も活躍できる職場づくりをすすめました。

従来、有資格者・経験者を重視していた採用枠を未経験者や専門学科以外の新卒にも拡大。働きながらスキルを身につけて資格取得も援助する制度や、1時間単位の有休取得などの福利厚生も導入しました。経験のない若手や子育て世代、女性の可能性を広げるため、多様な人材が活躍できる職場をつくろうという試みです。

未経験者は熟練者の指導を受けながら現場経験を積むことで資格取得が容易になります。また、男性ばかりだった工事現場に女性の現場監督が加わることで全体の空気がなごんだり、男性の育休が定着するようになりました。

こうした取組で、従業員一人ひとりの業務の効率化・共有化、スケジュール管理への意識も高まり、お互いにカバーし合うチームワーク力が向上してきました。

また、従業員の多くが地元や周辺地域在住であることからPTA、スポ少、趣味などの地域活動への参加も盛んになりました。それぞれがさまざまなシーンで地元根付き、貢献する機会が増えたことで、地元企業として存在価値がますます増えています。

従業員から

総務主任 菊地さん

建築関係の経験を生かし7年前に転職しました。子どもの病気や学校行事などでたびたび仕事を抜けることもありましたが、その都度快く対応してもらい育児と仕事の両立ができています。また、仕事と併行しながら資格勉強をする機会をいただき、資格取得に挑戦・取得しました。微力ながら経験を活かし、みんなのサポートができるようがんばっています。



職場から

清水副社長

男女、経験の有無に関わらず、それぞれが目指すキャリアを身につけ、将来に渡って活躍してくれる人材育成を目指しています。職場全体での業務効率・質の向上への取組で、時間外労働削減や有休取得を推奨。働きやすい職場づくりに役立っています。育児や家庭、地元に根ざした生活も楽しめる環境を整え、それぞれの状況に応じた働き方で活躍してほしいですね。



**あきた女性
活躍・両立
支援センター
からコメント!**

仕事と家庭が両立できる環境整備と、女性の活躍の場を広げる取組の相乗効果がキャリアアップにつながっています。地域に愛される企業としてこれからも頑張ってください。